



2012年10月31日  
 三和ホールディングス株式会社  
[www.sanwa-hldgs.co.jp](http://www.sanwa-hldgs.co.jp)

# 第78期 2013年3月期第2四半期 決算説明資料



# 目 次

## ■ はじめに

1. 今期決算のポイント
2. 最近の連結業績推移
3. 2010ビジョンMAP

## ■ 2012年度 第2四半期(実績)

4. 決算ハイライト
5. 連結売上実績(セクター別)
6. 三和シャッター工業受注状況
7. 営業利益増減要因

## ■ 2012年度 通期(予想)

8. 外部環境予想
9. 通期予想ハイライト
10. 連結売上予想(セクター別)
11. 営業利益増減要因

### 「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

## ■ 戦略課題の進捗

12. 国内事業の取組み
13. ODCの取組み
14. NFの取組み
15. アジア事業の基盤拡充
16. グローバルシナジー

## ◆ 参考資料

1. 各地域の動向(日本、米国、欧州)
2. 主要経営指標
3. トピックス
4. セクター別連結業績の概要
5. 製品別受注高・売上高(三和SS)
6. 設備投資額と減価償却費(連結)
7. 2012年度ODC業績予想
8. 2012年度NF業績予想

# 1. 今期決算のポイント

## 《2012年度の位置づけ》

2010ビジョンの最終3カ年計画の最終年度として、「ポスト2010ビジョン」に向け、グローバルな利益体質の基盤固めを行う総仕上げの年度。

## 《主要事業会社のポイント》



顧客・地域密着の多品種営業を推進し、堅調な建設需要を取込み、連結業績を牽引(8、18ページ)



回復のきざしが見える米国住宅市場において、WDシナジーと新型開閉機、サービス事業を推進(19ページ)



欧州財政危機の影響を受けている南欧グループ各社の構造改革を強化(20ページ)



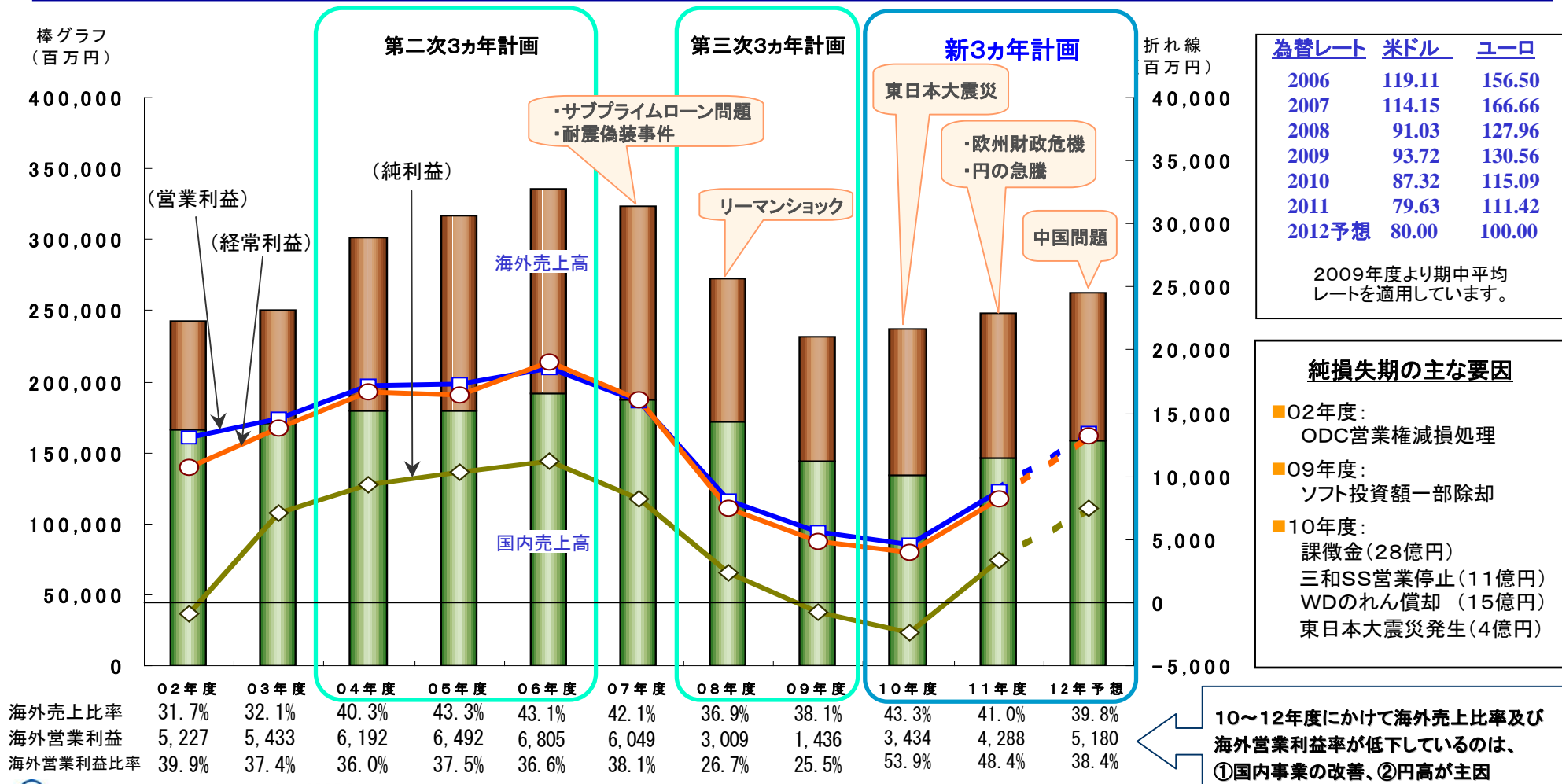
中国の成長鈍化および日中関係悪化の影響を受けつつも、基盤整備を継続(21ページ)



中国調達の拡大等を通じて『グローバルシナジー』の取組みを強化(22ページ)

## 2. 最近の連結業績推移

- 10年度: ウェインダルトン統合効果が大きかったものの、三和シャッターでの営業停止の影響、課徴金支払、WDのれん償却により連結では増収・減益、最終赤字となった。
- 11年度: 国内・欧州で受注回復が顕著となり、円の急騰に見舞われながらも、連結では大幅な増収・増益となった。
- 12年度: 国内事業が海外事業を補い、上期の連結実績は大幅な増収・増益となった。  
国内が牽引し、グローバルな連携により通期予想を達成することで、新3カ年計画の最終年度を締めくくる。



### 3. 2010ビジョンMAP

#### 21世紀最初の長期ビジョンである「2010ビジョン」達成への取組みを振り返る

2010ビジョンMAP	21世紀にグローバルな発展&成長ができる「体質」づくり = PDCA体質		2000年度	ミレニアム改革スタート		
		第一次3カ年計画 脱シャッター分野での成長 シャッターの基盤維持・拡大	2001-2003年度	3つ(三和SS、国内G、海外G)の利益水準改善		
		第二次3カ年計画 スチール建材のグローバル トップブランドへ	2004-2006年度	・計画必達による「安全と業績の二つの信用確立」 【創業50周年】NEXT50年に向けたPDCA体質の基盤確立		
		単年計画	2007年度	・第二次3カ年計画のCAを十分に行い、各論でPDCAを廻す 【持株会社制移行】グループ戦略機能を強化		
		第三次3カ年計画 (2カ年) 総合スチール建材企業 として、グローバルに 発展する企業集団へ	2008年度	・勇気と責任をもって、PDCAの現状打破を実施 ・TCRへの戦略的取組み		
			2009年度	・未曾有の環境変化に対応するための緊急コスト削減への取組み ・経営資源のグループ全体最適化		
		<b>2010ビジョン達成の時間軸見直し</b>				
		新3カ年計画 経済危機を乗り越え、 構造改革とグローバル展開で 成長回帰へ！	2010年度	構造改革の定着を推進 = 結果を出す新3カ年計画の初年度		
			2011年度	攻めに転じ新3カ年計画達成へつなげる中間年度 構造改革の精度アップとさらなる積み上げ		
			2012年度	ポスト2010に向けた全ての構造改革の定着と多品種化の推進 2010ビジョンの最終年度としてグローバルな利益体質の基盤確立		

グローバル・メジャーを目指した新たな成長軌道を描き  
ポスト2010ビジョンへとつなげる

■ 2012年度 第2四半期（実績）  
2012年4月～2012年9月

## 《第2四半期連結実績》

	上期累計実績	1Q	2Q	期初予想	期初予想比(額)	(率)	前年実績	前年比(額)	前年比(率)
売上高	1,201億円 【1,230億円】	500億円	701億円	1,210億円	▲9億円	-0.8%	1,107億円	+94億円 【+123億円】	+8.5% 【+11.1%】
営業利益	32.8億円 【32.9億円】	▲6.7億円	39.4億円	32.0億円	+0.8億円	+2.3%	12.4億円	+20.4億円 【+20.6億円】	+164.9% 【+166.3%】
経常利益	32.5億円 【32.6億円】	▲7.6億円	40.1億円	30.0億円	+2.5億円	+8.4%	10.6億円	+21.9億円 【+22.0億円】	+207.3% 【+207.9%】
当期純利益	15.1億円 【15.0億円】	▲6.7億円	21.8億円	16.0億円	▲0.9億円	-5.4%	1.4億円	+13.7億円 【+13.6億円】	+945.6% 【+941.1%】

【】内は、11年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものの。

## 《上期決算のポイント》

〈要約〉	上期実績は大幅な増収・増益となり、営業利益・経常利益については期初予想を上回った。
売上高	売上は、+8.5%(+94億円)の増収[為替影響を除く実質ベースでは+11.1%(+123億円)の大幅増収]。 国内は、+13.6%(+84億円)の大幅増収。三和シャッターは+80億円(期初予想比では▲5億円)、国内グループ会社は+3億円(期初予想比では+2億円)となった。 米国(ODC)は、+10.4%(+\$38百万:現地通貨ベース)の増収となった(期初予想比では▲\$2.9百万)。 欧州(NF)は、+3.4%(+5.6百万ユーロ:現地通貨ベース)の増収となった(期初予想比では▲1.4百万ユーロ)。
営業利益	営業利益は、+164.9%(+20.4億円)の大幅増益。期初予想比では+0.8億円となり、為替の影響は軽微。 国内は+195.3%(+15.6億円)の増益。三和シャッターが+131.3%(+13.1億円)の大幅増益。堅調な受注に支えられ、予想比+8.1億円と連結実績を牽引した。国内グループ会社は各社改善傾向が顕著となり、前年比+3.8億円と黒字化した。 米国(ODC)は、+209.2%(+\$8.7百万)の大幅増益となったが、材料価格の値上り等により予想比▲\$3.7百万となった。 欧州(NF)は、前年比▲0.6百万ユーロの減益となり、予想比でも▲3.4百万ユーロとなった。施工費や人件費アップをコスト削減で吸収し切れなかったことが要因。
経常利益	経常利益は、+207.3%(+21.9億円)と前年比3倍強の大幅増益となり、期初予想比も+2.5億円となった。 営業増益に加えて、持分法投資損益の改善(+1.7億円)が貢献した。
当期純利益	当期純利益は、+945.6%(+13.7億円)の大幅増益。期初予想比では▲0.9億円。

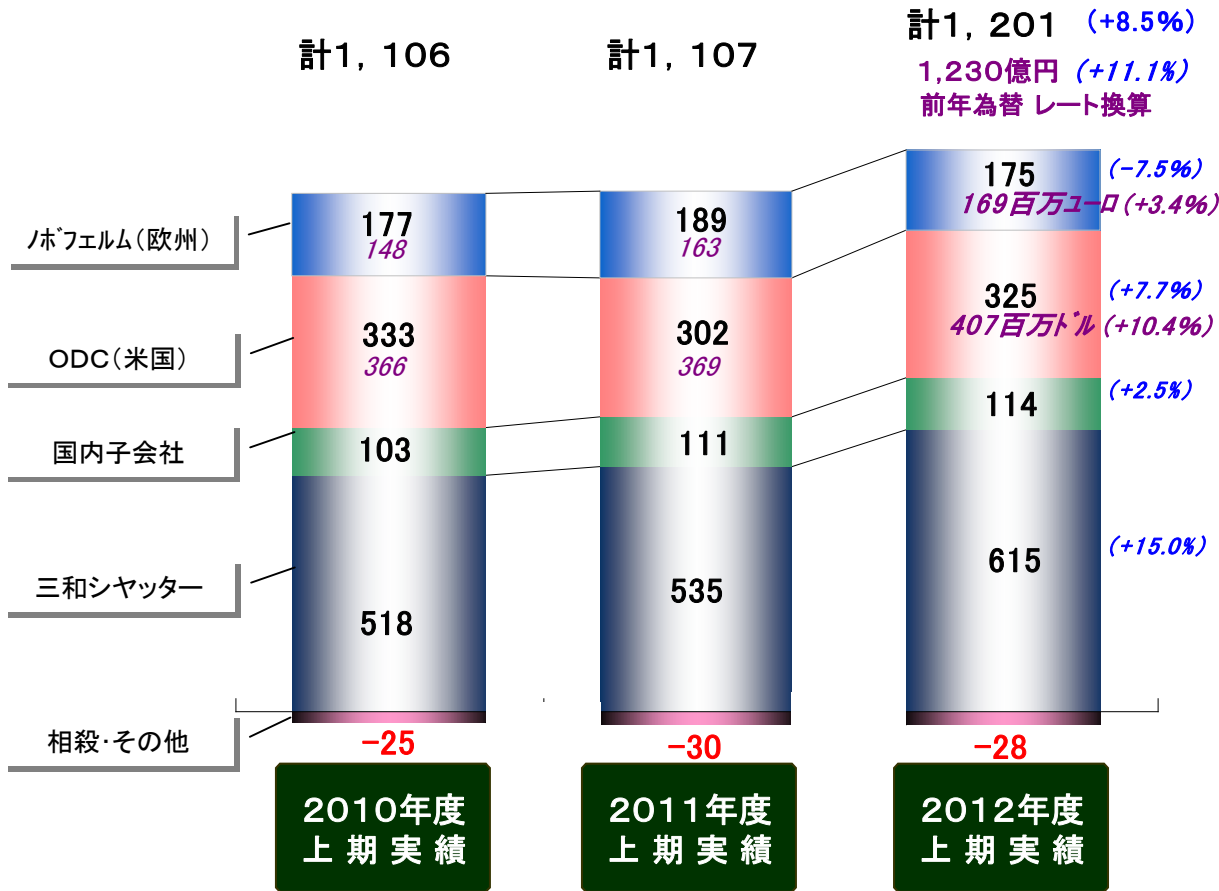
為替レート	2010/6	2011/6	2012/6
1ドル	91.02	81.78	79.78
1ユーロ	119.27	116.03	103.76

# 5. 2012年度 第2四半期連結売上実績(セクター別)

単位

億円 百万ドル 百万ユーロ  
(前年増減率)

## 売上高



※三和シャッターは、同社のみの個別数値  
(三和HDは、相殺・その他に含む)

### <ノボフェルム(欧州)>

現地通貨で+3.4%の増収

- ① ドイツ中心にガレージドアは増収 (+2.1%)
- ② ヒンジドア事業は住宅・商業用とも増収 (+4.8%)
- ③ 産業用ドアも増収 (+3.8%)
- ④ 増収はドイツが中心であり、南欧は市場減速

### <ODC(米国)>

現地通貨で+10.4%の大幅増収

- ① ドア事業は商業用ドアが大幅増収、ガレージドアの回復傾向に加えて、ドアサービス会社買収効果もあり大幅増収(CDS売上: \$27.8百万) (+12.9%)
- ② 開閉機は商業用が好調を維持し増収確保 (+2.3%)
- ③ 自動ドアはドアサービス会社の買収効果があり、増収確保 (+4.4%)
- ④ 車両用ドアはトラック業界の回復により大幅増収 (+17.4%)

### <国内子会社>

+2.5%の増収

- ① 昭和フロントは市場回復効果で大幅増収(+11.7%)
- ② 沖縄三和は受注確保に努めるも横ばい(▲0.1%)
- ③ 三和タジマは受注増加に転じ、大幅増収(+28.6%)

### <三和シャッター>

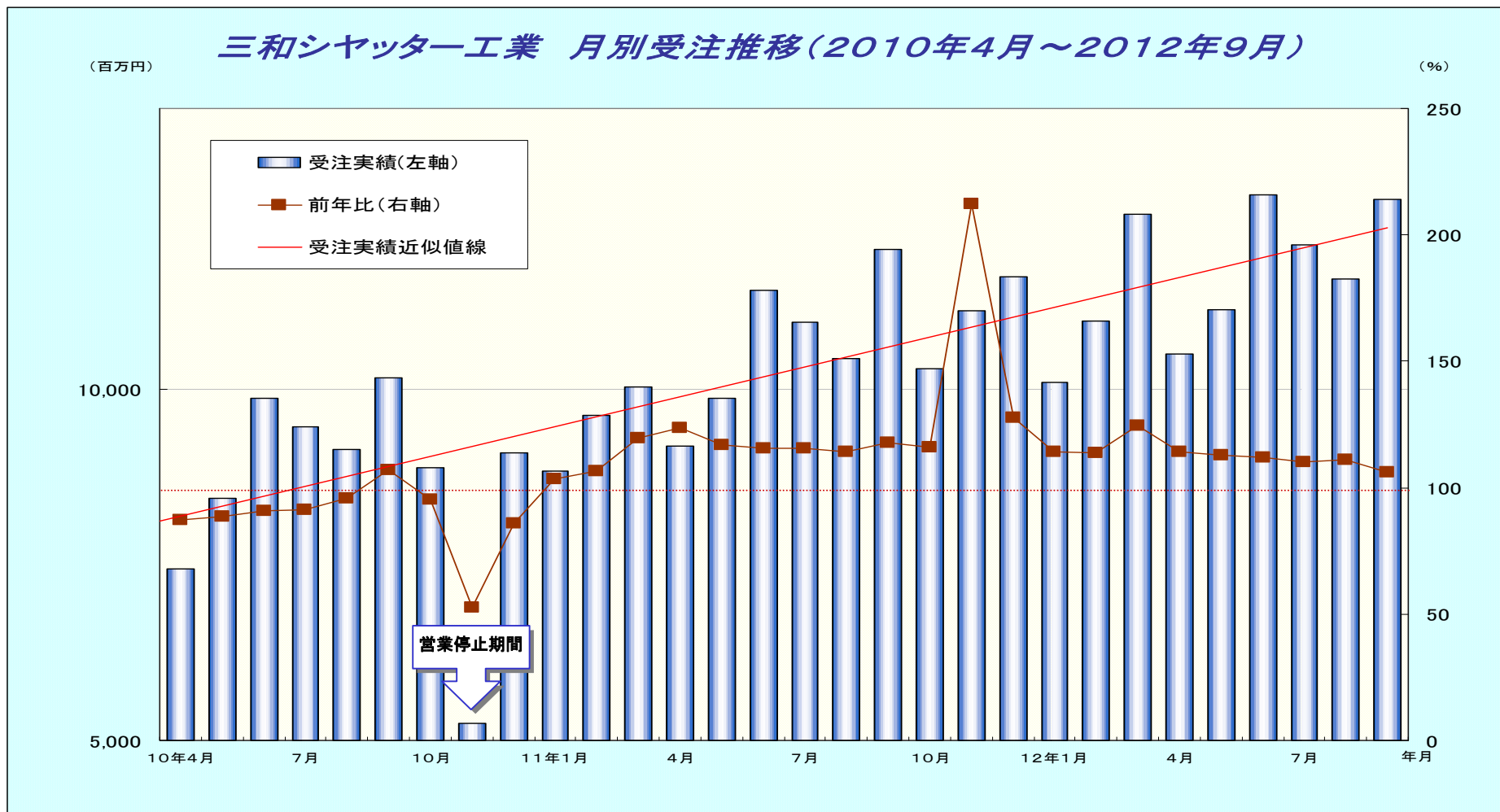
+15.0%の大幅増収

- ① 軽量シャッターは、需要拡大により大幅増収 (+13.9%)
- ② 重量シャッターは工場、倉庫等の建設投資が堅調に推移し増収 (+8.9%)
- ③ ビル・マンションドアは、医療関連施設、マンション建設回復により大幅増収 (+26.9%)
- ④ メンテ・サービスは昨年の震災対応影響により減収 (▲4.6%)

為替レート	2010/6	2011/6	2012/6
1ドル	91.02	81.78	79.78
1ユーロ	119.27	116.03	103.76

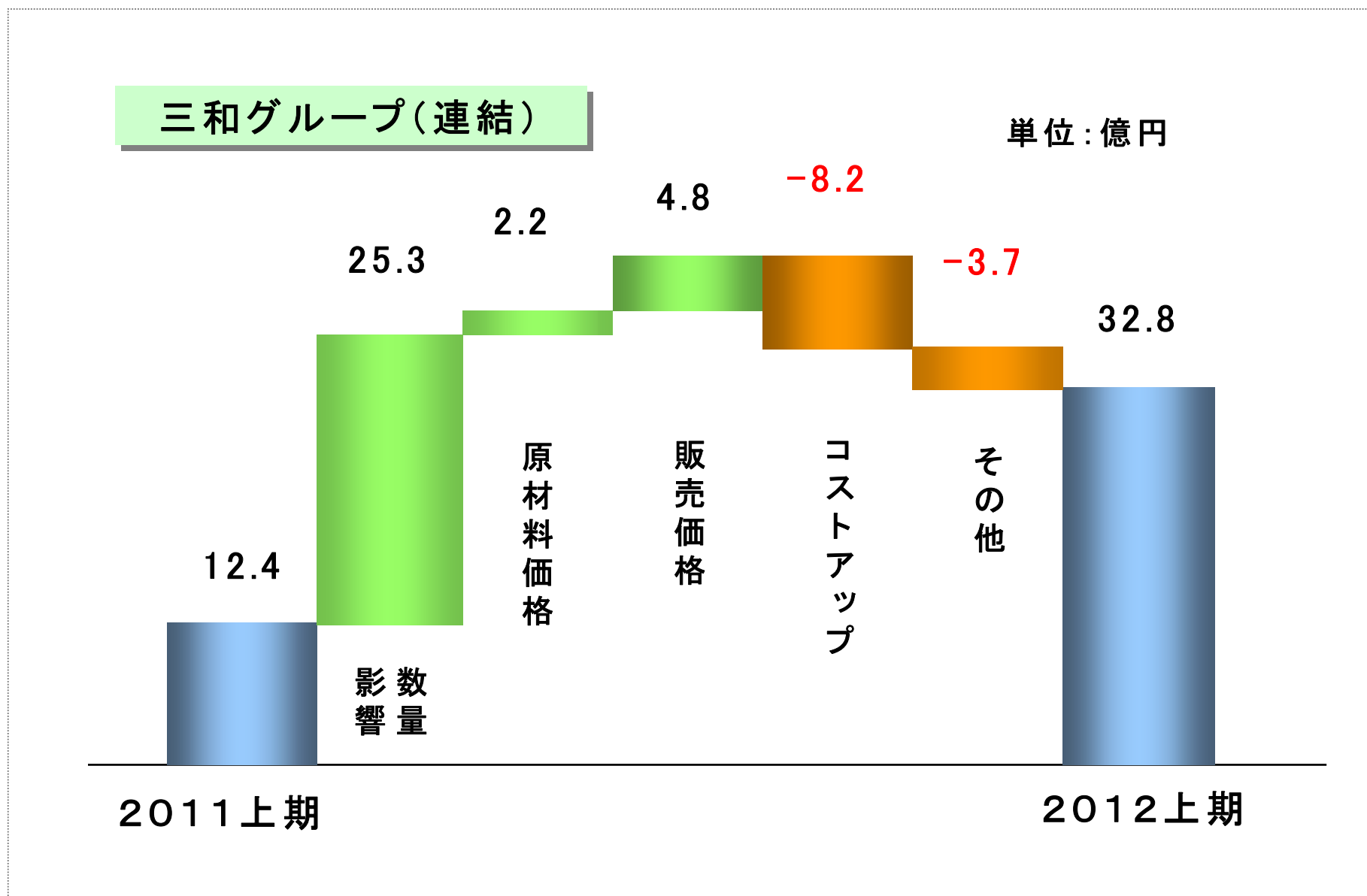


## 6. 三和シャッター工業受注状況



三和シャッターの受注実績は、概ね対前年比10%増を維持している。今後も倉庫や工場など、非住宅分野の建設投資を中心に回復傾向を持続すると見込まれる。

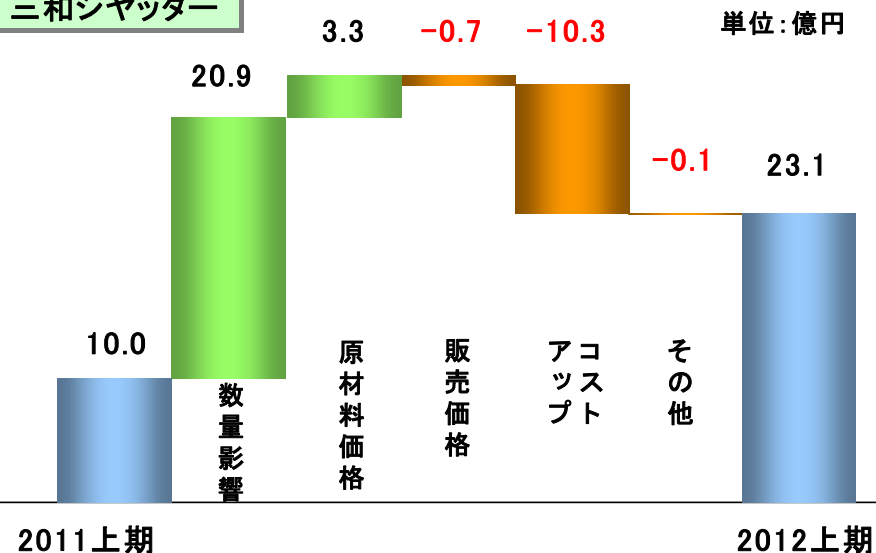
## 7. 営業利益増減要因(連結実績)



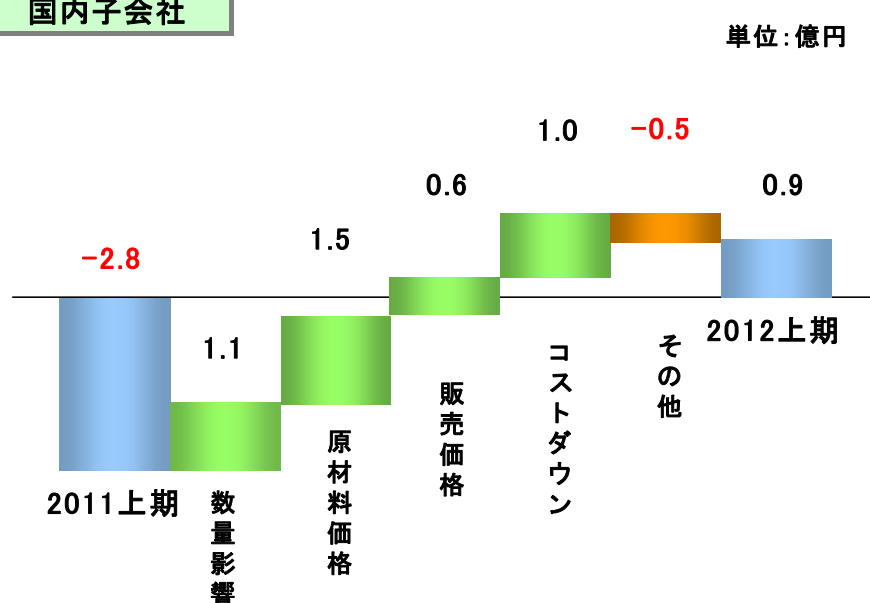
# 7. 営業利益増減要因(セクター別)

※各セクターには相殺項目があるため合計しても前ページの数値とは一致しません

## 三和シャッター



## 国内子会社

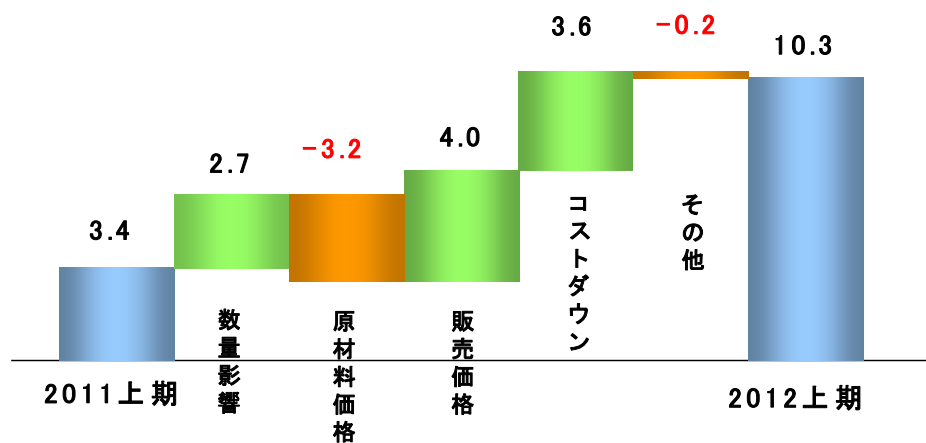


## ODC

為替レート(米ドル)

2011	81.78円
2012	79.78円

単位: 億円

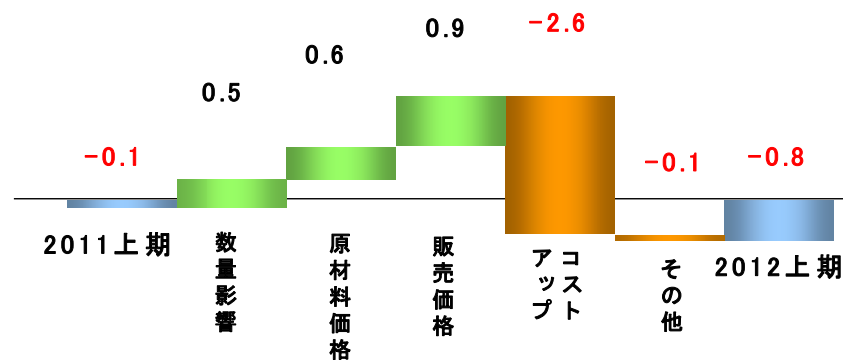


## ノボフェルム

為替レート(ユーロ)

2011	116.03円
2012	103.76円

単位: 億円



■ 2012年度 通期(予想)  
2012年4月～2013年3月

## 8. 外部環境予想

## ■実質GDP成長率

	2008	2009	2010	2011	2012	
					予想	期初予想
日本	-1.0%	-5.5%	4.5%	-0.8%	▲ 2.2%	2.0%
米国	-0.3%	-3.1%	2.4%	1.8%	▲ 2.2%	2.1%
欧州（ユーロ圏）	0.4%	-4.4%	2.0%	1.4%	▼ -0.4%	-0.3%
ドイツ	0.8%	-5.1%	4.0%	3.1%	▲ 0.9%	0.6%
中国	9.6%	9.2%	10.4%	9.2%	▼ 7.8%	8.2%

※出典：IMF「World Economic Outlook」2012.10による

※暦年ベース

『▲▼』 は期初予想時と比較してどのように変化したかを示す

## ＜12年度外部環境見通し状況＞

- ・国内は、住宅着工が前年比増加するものの、期初予想からはやや弱含み
- ・米国は、住宅市場の回復傾向が顕著、設備投資も回復を持続傾向
- ・欧州(ドイツ)は、景気は不透明ながら住宅は回復、非住宅はやや弱含み
- ・中国は成長鈍化

## ■建設環境

			2008		2009		2010		2011		2012			
									予想	期初予想				
日本	住宅着工戸数	千戸	1,039	0.3%	775	-25.4%	819	5.6%	841	2.7%	875	▼ 4.0%	883	5.0%
	非住宅着工床面積	千㎡	53,454	-18.4%	34,859	-34.8%	37,403	7.3%	40,502	8.3%	41,043	▼ 1.3%	43,075	6.4%
	民間企業設備投資	10億円	71,077	-7.7%	62,572	-12.0%	65,020	3.9%	65,716	1.1%	67,951	▼ 3.4%	68,148	3.7%
米国	住宅着工戸数	千戸	906	-33.1%	554	-38.8%	587	5.9%	609	3.7%	750	▲ 23.2%	740	21.6%
	非住宅着工床面積	百万Sq Ft	1,273	-18.4%	724	-43.1%	634	-12.5%	640	1.0%	634	▼ -0.9%	652	1.8%
	設備投資	10億ドル	1,538	-0.8%	1,260	-18.1%	1,269	0.7%	1,378	8.6%	1,494	▲ 8.4%	1,464	6.2%
欧州	住宅完工戸数（独仏伊蘭）	千戸	932	-6.4%	821	-11.9%	713	-13.1%	713	-0.1%	763	▲ 7.0%	752	5.6%
	非住宅建物投資（独仏伊蘭）	百万ユーロ	110,100	3.9%	100,879	-8.4%	89,510	-11.3%	90,783	1.4%	90,803	▲ 0.0%	89,875	-1.0%
ドイツ	住宅完工戸数	千戸	152	-17.9%	137	-10.3%	140	2.6%	160	14.2%	185	▶ 15.6%	185	15.6%
	非住宅建物投資	百万ユーロ	33,281	8.2%	32,382	-2.7%	31,055	-4.1%	32,204	3.7%	32,687	▶ 1.5%	32,687	1.5%

※出典：(日)建設経済研究所2012.10、(米)Blue Chip Economic Indicators2012.09、McGraw Hills2012.10 (欧)Euroconstruct2012.06による。日米の2012設備投資予想はニッセイ基礎研究所

※日本は年度ベース(4-3月)、米欧は暦年ベース(1-12月)

『▲▼』 は期初予想時と比較してどのように変化したかを示す

## 《2012年度通期予想》

	通期予想	期初予想	期初予想比	上期実績	下期予想	前年実績	前年比(額)	前年比(率)
売上高	2,630億円 【2,667億円】	2,690億円	▲60億円	1,201億円	1,429億円	2,482億円	+148億円 【+185億円】	+6.0% 【+7.4%】
営業利益	135.0億円 【136.1億円】	135.0億円	±0億円	32.8億円	102.2億円	88.6億円	+46.5億円 【+47.5億円】	+52.5% 【+53.7%】
経常利益	132.0億円 【133.1億円】	132.0億円	±0億円	32.5億円	99.5億円	81.9億円	+50.1億円 【+51.2億円】	+61.2% 【+62.5%】
当期純利益	75.0億円 【75.6億円】	75.0億円	±0億円	15.1億円	59.9億円	33.0億円	+42.0億円 【+42.6億円】	+127.5% 【+129.3%】

【】内は11年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

## 《通期予想のポイント》

## 〈要約〉

国内事業が中心として牽引し、前年比では大幅な増収・増益となる見込み。期初予想比では利益を据え置くが、売上は若干下回る見込み。

## 売上高

連結で+6.0%(+148億円)、為替変動を除いたベースで+7.4%(+185億円)の増収を見込む。予想比では▲60億円。国内は、+8.2%(+120億円)の増収。期初予想比では三和シャッターが▲20億円、国内子会社は+5億円。米国(ODC)は、買収したドアサービス会社(カナダ)の寄与に加え、設備投資が堅調を維持し、住宅市場も持直し傾向にあるため+8.4%(+\$67百万:現地通貨ベース)の増収を見込む。期初予想比では▲\$30百万。欧州(NF)は、市場の先行きに不透明感はあるものの、ドイツは比較的堅調なため+2.9%(+10百万ユーロ:現地通貨ベース)の増収を見込む。期初予想比では▲10百万ユーロ。

## 営業利益

連結で+52.5%(+46.5億円)、為替変動を除いた実質ベースでは+53.7%(+47.5億円)の大幅増益を見込む。国内は、+111.6%(+47.0億円)の大幅増益。三和シャッターは増収および材料費下落効果、販売価格アップにより大幅増益を見込む。国内子会社は、前期赤字の三和タジマが黒字転換、他も各社増益基調。米国(ODC)は、増収効果に加えて、コスト削減、原材料下落効果により+31.2%(+\$12.1百万)の増益を見込む。欧州(NF)は、欧州での景気減速の中、原材料価格の下落効果等により+2.7%(+0.3百万ユーロ)と前年水準の利益確保を見込む。

## 経常利益

営業利益の大幅増益に加え、持分法適用会社の黒字転換もあり、前年比+61.2%(+50.1億円、為替変動を除いた実質ベースでは+51.2億円)の大幅増益を見込む。

## 当期純利益

前年比+127.5%(+42.0億円)の大幅増益。

## 一株純利益

31.3円

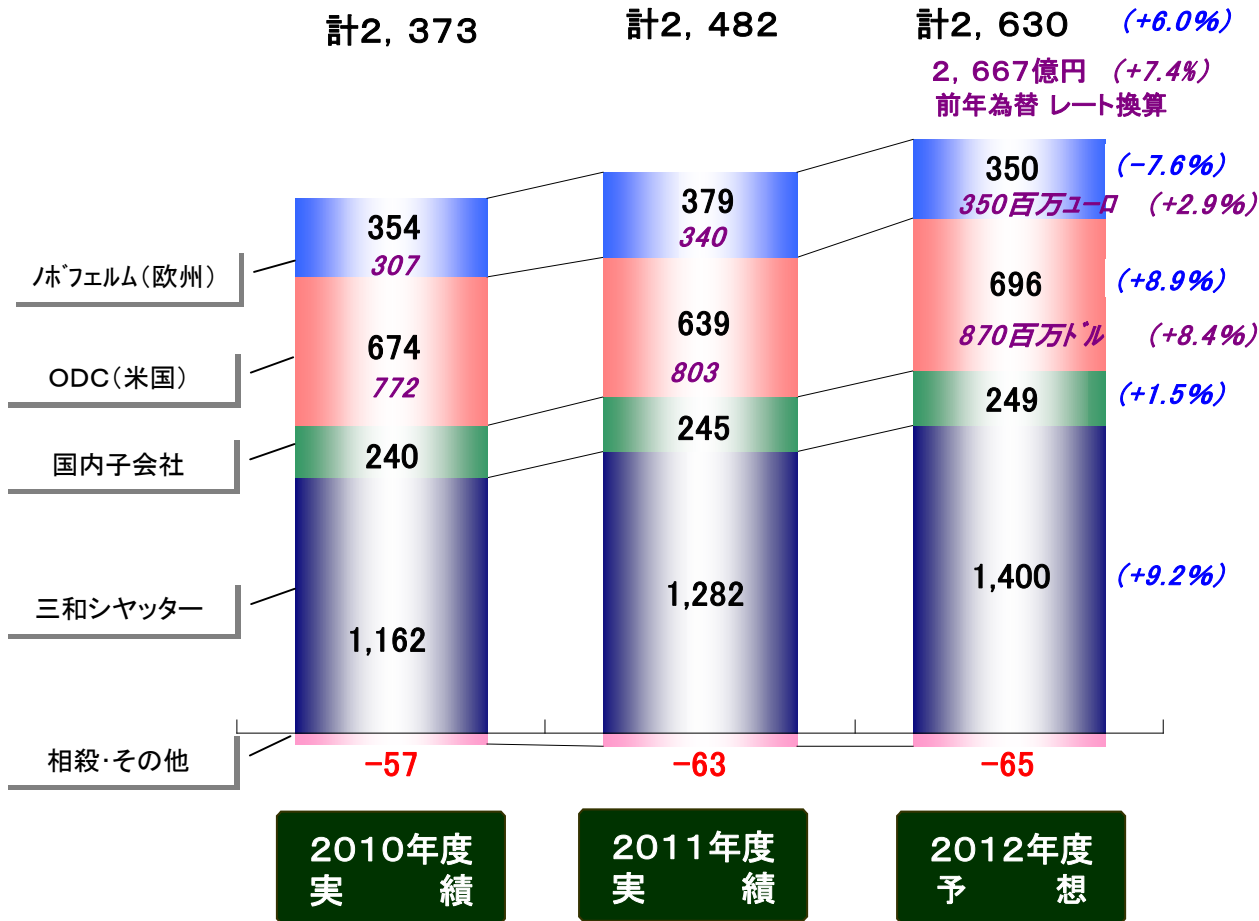
為替レート	2009	2010	2011	2012予想
1ドル	93.72	87.32	79.63	80.00
1ユーロ	130.56	115.09	111.42	100.00

# 10. 2012年度連結売上予想(セクター別)

単位

億円 百万ドル 百万ユーロ  
(前年増減率)

## 売上高



### <ノボフェルム(欧州)>

現地通貨+2.9%の増収見込

- ① ガレージドアはドイツを中心に増収
- ② 非住宅用ドアもドイツの堅調維持により増収
- ③ 債務危機の影響は南欧で顕在化

### <ODC(米国)>

現地通貨+8.4%の増収見込

- ① ガレージドアは市場回復による増収
- ② 商業ドアは設備投資堅調により増収
- ③ 開閉機は住宅用・商業用ともに増収
- ④ 自動ドアは物件減少により若干の減収
- ⑤ 車両用ドアは引き続き回復が続き増収

### <国内子会社>

+1.5%の増収見込

- ① 昭和フロントは、小規模店舗の受注拡大等により増収
- ② 三和タジマは受注の回復により増収に転じる
- ③ 沖縄三和はビル建商品の回復により大幅増収

### <三和シャッター>

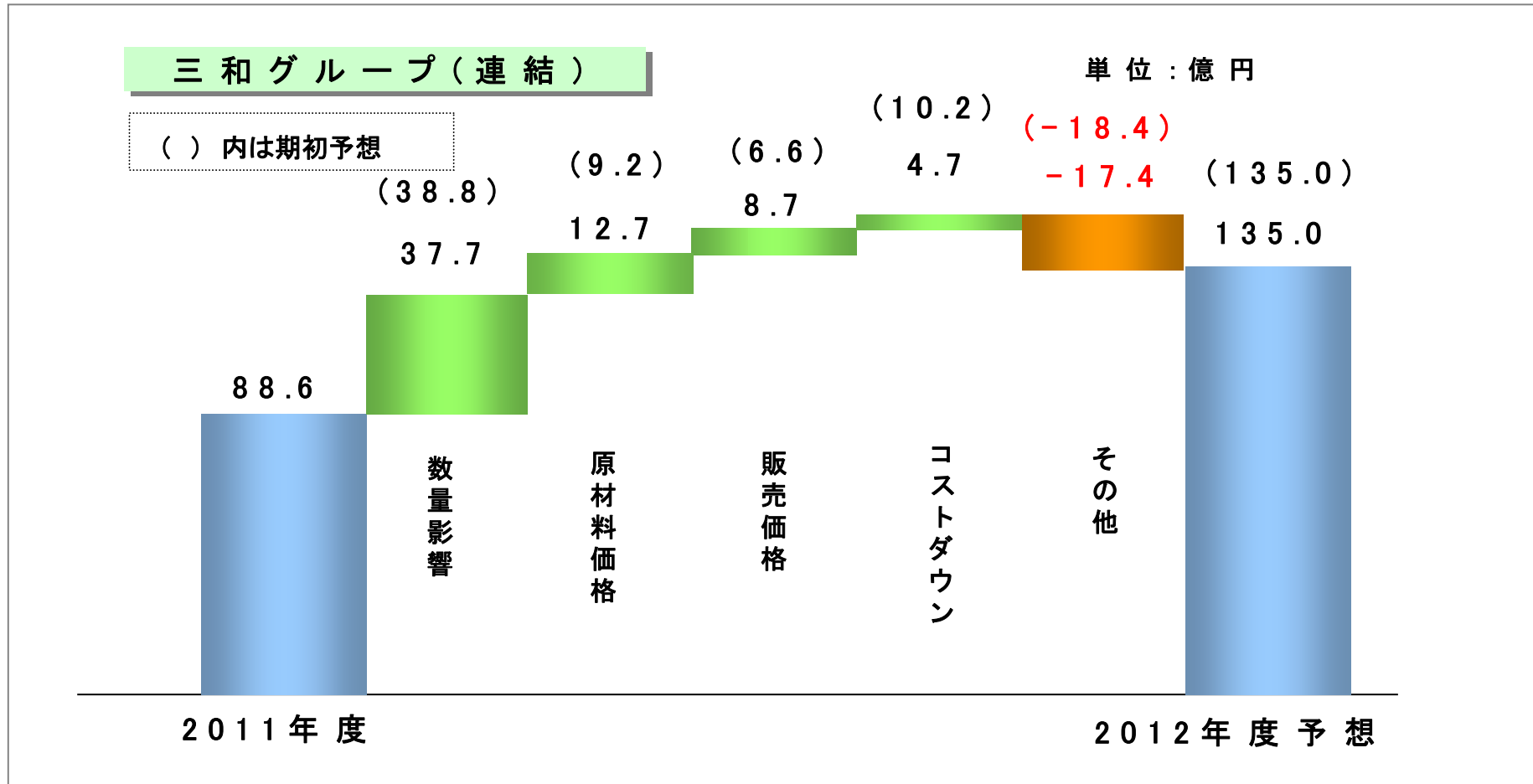
+9.2%の増収見込

- ① 軽量シャッターは需要が好調により増収
- ② 重量シャッターは建設需要回復により大幅増収
- ③ ビルマンションドアはマンションドア売上、医療福祉施設の回復継続により大幅増収
- ④ メンテサービスは震災復旧相当分は減額となるが、点検推進強化により微減収

※三和シャッターは、同社のみの個別数値 (三和HDは、相殺・その他に含む)

為替レート	2009	2010	2011	2012予想
1ドル	93.72	87.32	79.63	80.00
1ユーロ	130.56	115.09	111.42	100.00

# 11. 営業利益増減要因(連結)

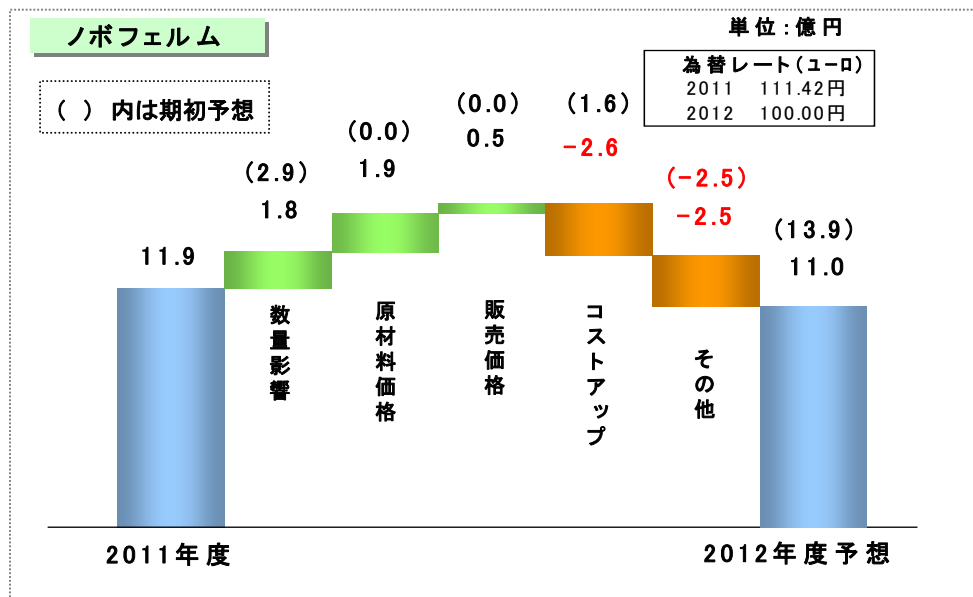
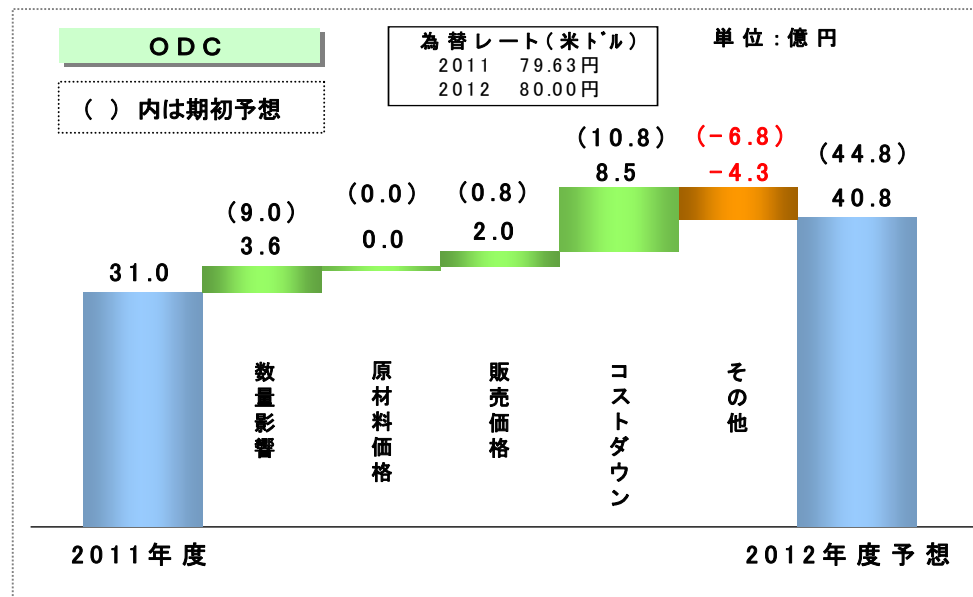
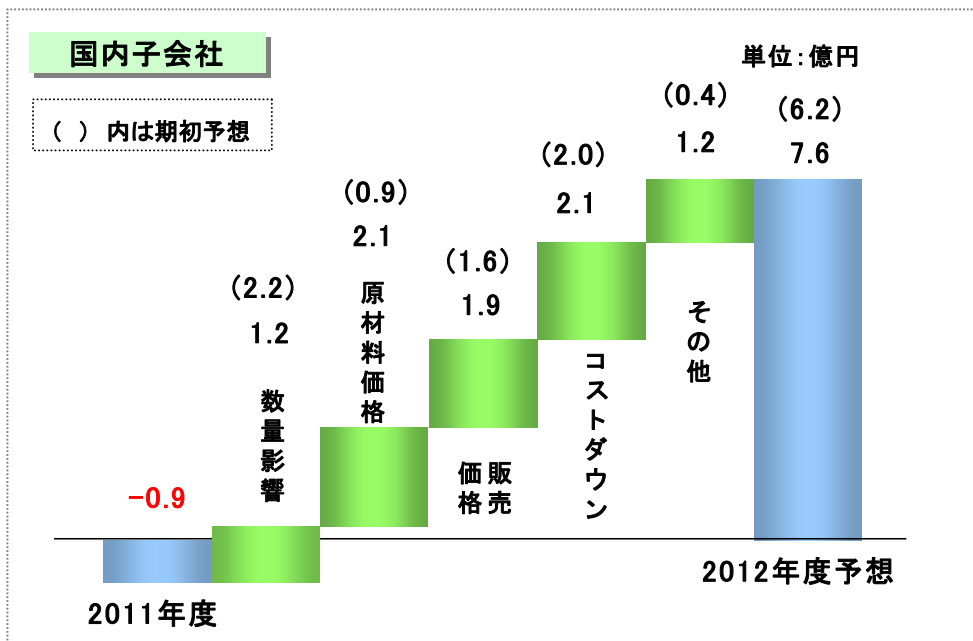
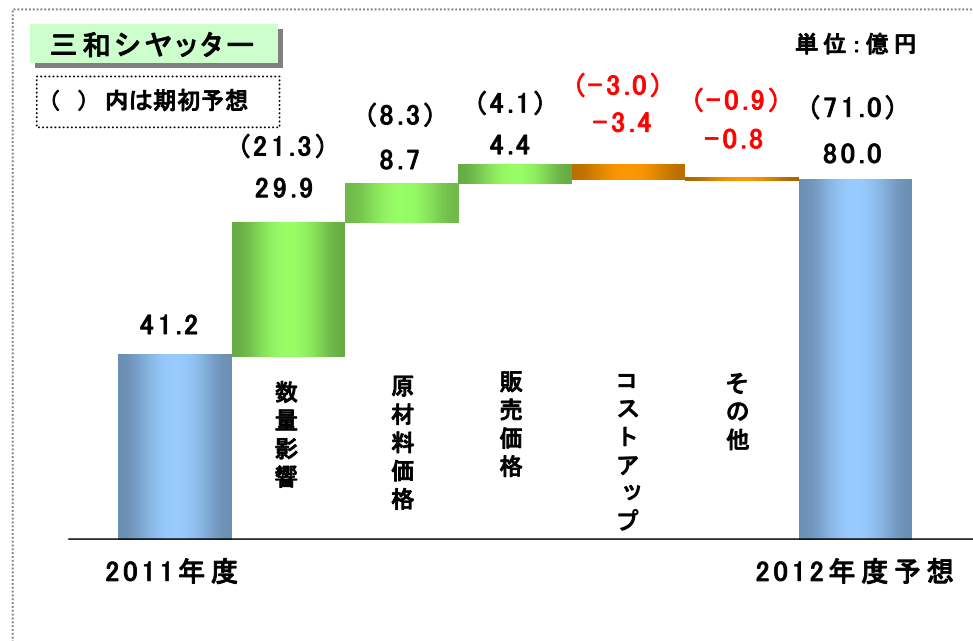


〈期初予想比〉	数量影響	▲1.1	原材料価格	+3.5	販売価格	+2.1	コストダウン	▲5.5
	三和シャッター	+8.6	三和シャッター	+0.4	三和シャッター	+0.2	三和シャッター	▲0.4
	国内子会社	▲1.0	国内子会社	+1.2	国内子会社	+0.3	国内子会社	+0.1
	ODC(米国)	▲5.4	ODC(米国)	+0.0	ODC(米国)	+1.2	ODC(米国)	▲2.3
	NF(欧州)	▲1.1	NF(欧州)	+1.9	NF(欧州)	+0.5	NF(欧州)	▲4.2



# 11. 営業利益増減要因(セクター別)

※各セクターには相殺項目があるため合計しても前ページの数値とは一致しません



## ■ 戦略課題の進捗

## 12. 国内事業の取組み

### 1. 多品種化の推進

間仕切、自動ドアエンジンなどグループ内での事業統合・整理を進め、三和シャッターの販売ネットワークを活かした一括受注体制を強化

### 2. 東日本大震災からの復興需要

東北エリアでの関連需要を取り込む(本格的な復興需要は来期以降と想定)  
2012年度の復旧・復興関連売上見通し: 13億円(前期実績: 24億円)

### 3. TCR活動

(百万円)

実施項目	10年度実績	11年度実績	12年度		
			上期実績	通期予想	期初予想
TCR(製造原価、工事費等)	1,320	1,465	733	1,401	1,203
固定費(人件費、販売管理費)	1,030	-196	0	0	0
構造改革(多品種化のための要員、事業の再構築)	1,353	700	145	215	150
三和シャッターTCR取組み合計	3,703	1,969	878	1,616	1,353
その他変動要因(増収に伴う固定費増など)		-1,589	-1,914	-1,960	-1,653
三和シャッター工業計	3,703	380	-1,036	-344	-300
国内会社計(TCR + 固定費 + 構造改革)	289	30	105	210	200

### 4. アライアンス

LIXILグループへのスチール建材のOEM供給開始

# 13. ODCの取組み

## 1. ドアサービス事業について



施工・販売会社を買収し、収益性の向上と成長領域拡大を目指してサービス分野を強化。さらに、ガレージドアや商業用ドア事業において、直営セールスセンターの施工・サービス展開を今後実施予定

- <最近の買収>
1. ガレージドアサービス会社 : 2011年12月 クリエイティブ・ドアサービス(CDS)社買収
  2. 自動ドアサービス会社 : ① 2011年 1月 オートマチックドアエンタープライズ社(ADE)買収  
② 2012年 5月 ドアコントロール社買収  
③ 2012年10月 アドバンスドアオートメーション社(ADA)買収

## 2. ODC&WD統合効果、TCRについて



(千ドル)

	10年度実績	11年度実績	12年度		
			上期実績	通期予想	期初予想
ODC&WDシナジー効果合計	15,437	12,600	1,678	2,100	2,100
その他TCR(NGXコストダウン他)	1,063	2,500	2,822	8,500	11,400
CR効果合計額	(14.4億円) 16,500	(12.0億円) 15,100	(3.6億円) 4,500	(8.5億円) 10,600	(10.8億円) 13,500

## 3. 住宅用開閉機事業について



(千ドル)

		10年度実績	11年度実績	12年度		
				上期実績	通期予想	期初予想
売上高	(新型開閉機)	(433)	(34,408)	(25,926)	(58,860)	(79,000)
	住宅用合計	88,687	91,302	44,144	93,950	114,000
住宅用開閉機シェア		30%	31%	31%	32%	38%



The Genuine. The Original.



為替レート	2009	2010	2011	2012予想
1ドル	93.72	87.32	79.63	80.00
1ユーロ	130.56	115.09	111.42	100.00

# 14. NFの取組み

## 1. TCRの取組み

(千ユーロ)

実施項目		10年度実績	11年度実績	12年度		
				上期実績	通期予想	期初予想
	ドイツ販売網の整備	1,668	1,163	-	-	-
	ドアフレーム収益改善	864	492	73	195	300
	産業用ドアコスト削減(オランダ)	147	-	-	-	-
	NFドアプロジェクト(ポーランド)	521	415	-	-	-
	その他(人件費削減など)	4,178	140	-3,300	-5,468	490
追加 対策	中国調達強化	-	120	589	1,359	710
	人件費など固定費削減	-	-	141	1,314	-
コストダウン合計		(8.5億円) 7,378	(2.6億円) 2,330	(-2.6億円) -2,497	(-2.6億円) -2,600	(1.6億円) 1,500

上期は、施工費用、人件費等のコストアップを吸収できず赤字となったため、下期より構造改革や中国調達の積み増しなど、追加コスト削減策を推進。

## 2. ノボフェルムの英国ガレージドア事業



2012年4月に立ち上げたJV(ノボフェルムUK)は、事業拡大を目指して展開中  
1枚もののガレージドアを中心に、Cardaleブランド製品とNFブランド(ドイツベアト工場)製品などラインナップを充実させ、英国ガレージドアマーケットでのシェア向上を図る

## 15. アジア事業の基盤拡充

	10年度実績	11年度実績	12年度		
			上期実績	通期予想	期初予想
売上高	26億円	30億円	16億円	36億円	36億円
営業利益	0.1億円	▲2.0億円	▲0.3億円	0.3億円	1.6億円

### 《日中外交関係悪化について》

当社中国事業に与える影響は今のところ軽微であり、引き続き事業基盤の整備に注力する。政治動向については注視していく。

### 2012年度上期実績

### 2012年度通期予想

#### 上海宝産三和



- ・上期実績は、売上、利益共に前年実績を上回った。
- ・経済環境が鈍化傾向となり先行きが不透明になりつつある。

- ・通期予想は、売上・営業利益共に11年実績を上回る見通しだが、経済減速等に伴う不透明感がでてきた。
- ・上海/長江デルタ地区以外でも販路を拡大し規模拡大を狙っていく。

#### N F 上海



- ・金融引締め等による住宅市場の停滞が響き、上期実績は前年を下回った
- ・住宅市場以外でも資金不足等により工事進捗の遅延、延期が増えている。

- ・住宅市場の年内回復は期待できないが、販売地域拡大等で下期挽回を図る。
- ・景気変動の影響を受けにくい病院、医療機関向けの営業に注力していく。

#### 安和金属 (台湾)

- ・売上、利益面では昨年実績を上回ったものの、大型物件延期等があった。
- ・台湾景気全体は減速状態が長期化。

- ・通期は売上、利益共に前年実績を上回る見通しである。
- ・台湾の景気は減速状態が長期化見込。

#### ビナサンワ (ベトナム)



- ・売上、利益では前年実績を上回ったが、物件停滞等の影響があった。
- ・日系物件に注力するが、建築計画の進捗は遅れ気味。

- ・ベトナムは、厳しい経済環境が続く見通し。
- ・ハノイ、ホーチミン両拠点の体制改善営業力強化等で総合力をアップし、業績計画の達成を期す。



## グローバルシナジー進捗

区分	取組みテーマ(一部)	10年度実績	11年度実績	12年度	
				上期実績	通期予想
開発・生産技術 マーケティング・貿易	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャッター、ドアの電装部品の共有化</li> <li>・日系企業の海外案件受注支援</li> <li>・グループ会社製品の各地域での生産販売(下記参照)</li> </ul>	1.3億円	2.7億円	1.5億円	4.3億円
調達関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国製開閉機、部材の購入</li> <li>・グループサプライチェーン構築</li> </ul>	5.2億円	6.3億円	3.1億円	6.7億円
	合計	6.5億円	9.0億円	4.6億円	11.0億円

※上記実績金額は、各グループ会社のTCR効果等に含まれる。

### 《取組状況紹介》

12年度に  
実行したもの

1. 三和シャッターがWDのガレージドアを日本へ輸入 (12年度効果予想 : 40百万円)
2. ジニー製のガレージドア用新型開閉機を日本へ輸入 (12年度効果予想 : 11百万円)
3. アジア各社が三和シャッター開発の海外仕様クイックセーバー制御盤を輸入販売 (12年度効果予想 : 8百万円)
4. 三和シャッターがWD製OSD部材を輸入 (12年度効果予想 : 3百万円)

検討中のもの

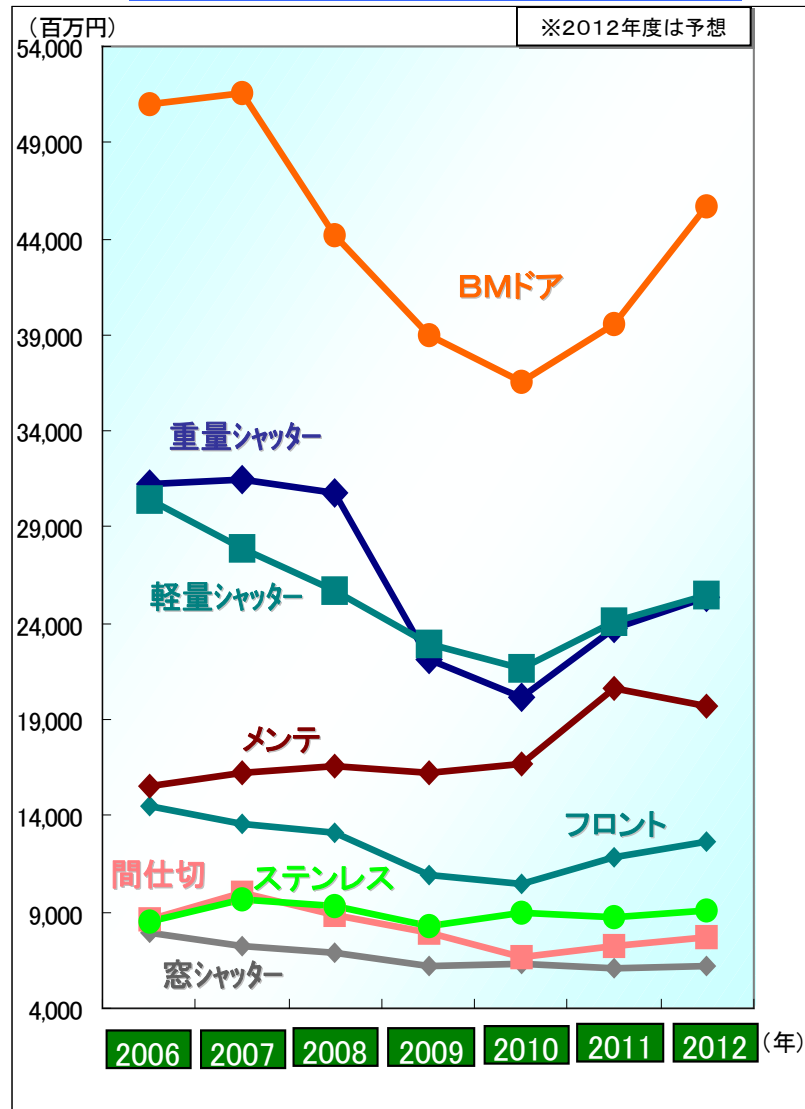
1. 宝産三和製OSDパネルを日本へ輸入 近日発売予定
2. アジアグループ会社がODC、NFガレージドアを輸入販売 近日発売予定
3. サンメタル(タイ)が高速シートシャッターを現地生産 近日発売予定
4. 三和シャッターがODCの断熱シャッターを輸入し、販売施工 近日発売予定

## ■ 参考資料



# 参考資料1. 各地域の動向(国内)

## 主要商品売上高推移



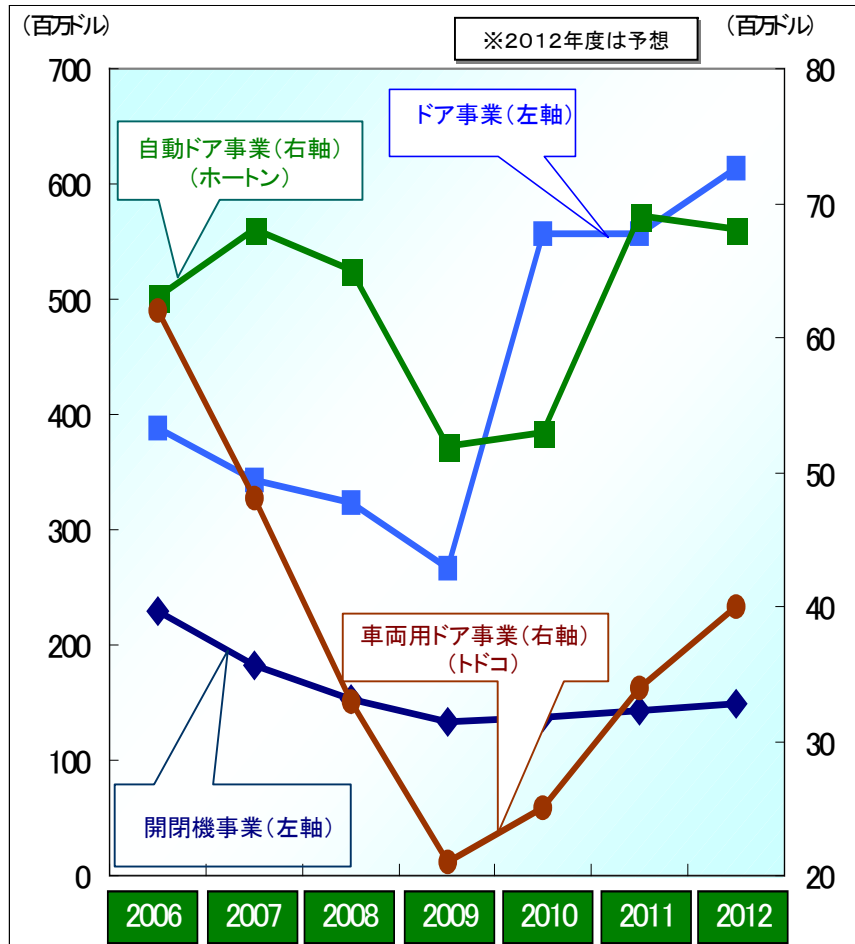
## 《国内連結》

	2012年度見通し
軽量シャッター	徹底した顧客営業によるシェア拡大。台風などによる影響も有り取替え需要が増加し、増収を見込む。
重量シャッター	全国的に工場、倉庫の着工が増加しており、防災対策商品など品揃えを拡充するなど積極的な対応により大幅な増収を見込む。
ビルマンションドア	マンションドアや防火ドアの需要は引き続き増加傾向にあり、大幅増収を見込む。ドア供給体制の確立と施工力の強化に注力していく。
窓シャッター	防火仕様を強みとしたマドモアシリーズを強化し、ローコスト後付の提案やエコ商品投入等品揃えを拡充し、微増収を見込む。
間仕切	トイレブースの品揃えアップにより取引先が増加傾向。スチールパーティションの品揃えも拡充。三和シャッターの販売ネットワークを生かした一括受注対応も奏功し、増収を見込む。
ステンレス	三和シャッターと三和タジマの連携による大手への受注活動強化、海外物件の積極的受注活動など、ボリュームゾーンへの対応強化により増収を見込む。
アルミフロント	エンジンを含めたグループの総合力によるトータル受注や、フロントメンテ事業等、環境エコ事業など新規事業にも注力し、増収を見込む。
メンテ・サービス	震災復旧対応相当分は北関東、東北エリアにおいて需要は減少しているものの、地区と法人営業部門の連携による一元管理顧客の拡大、またバッテリー交換と簡易点検をパッケージとしたプランの推進等により微減収に留める。



# 参考資料1. 各地域の動向(ODC:米国)

## 事業別売上高推移

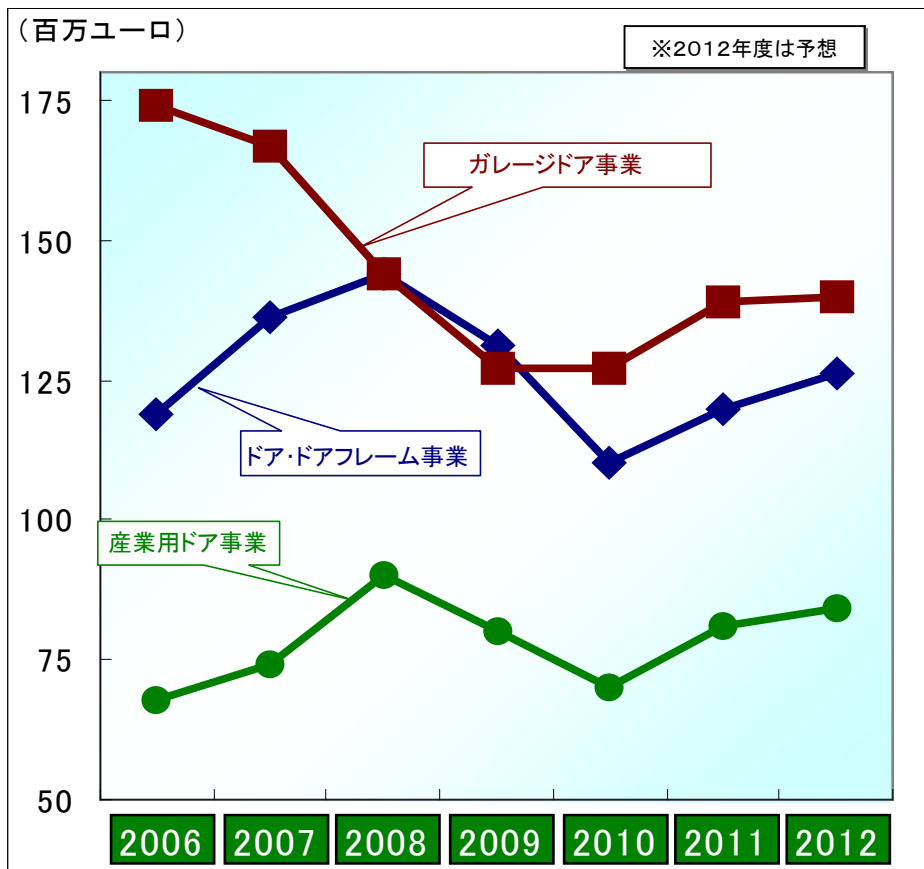


		2012年見通し
ASD	ガレージドア	<p>上期は、暖冬であり市場が緩やかに回復したことおよび昨年買収したカナダのドアサービス会社の連結寄与等により増収となった。下期は、住宅市場の回復が定着しつつあることに加えて、販売価格のアップ、製品ミックスの改善、改築市場の攻略等を進めることにより増収を見込む。</p>
	商業用ドア	<p>上期は設備投資の改善などの影響から、店舗、倉庫、工場の建設が回復したこともあり大幅な増収となった。下期においても引き続き商業用建設投資は増加を予想し、安定した売上増加を見込む。</p>
Genie	開閉機	<p>上期は、新型開閉機(住宅用)は微増に留まったものの、商業用が堅調に推移し増収となった。下期も商業用の需要は底堅く推移すると見込むことに加えて、住宅用も市場の回復に合わせて改善を見込み、通期でも増収を見込む。</p>
Horton	自動ドア (ホートン)	<p>通期において、ヘルスケア、セキュリティ、トランジット分野の販売シェアアップにつとめ、買収したドアサービス会社の業績寄与などがあるものの、物件減少が影響し微減収を見込む。</p>
TODCO	車両用ドア (トドコ)	<p>通期においては、トレーラーメーカーからの受注は引き続き旺盛であり、増収を見込む。断熱材入り車両用ドアを開発し、新たな顧客層開拓を目指す。</p>



# 参考資料1. 各地域の動向(ノボフェルム: 欧州)

## 事業別売上高推移



	2012年度見通し
ドア・ドアフレーム	ドア・ドアフレーム(ヒンジドア)事業は、上期はドイツが比較的堅調であった。通期は欧州債務危機の影響で市場の減速はある程度避けられない中において、プロジェクト物件への積極的な価格対応等に対前年5%の増収の見通し。
ガレージドア	ガレージドア市場は、上期はドイツが堅調であったものの、南欧市場の需要減が影響し、全体では増収幅が縮小した。通期では市場の減退が続く中、比較的市場が安定しているドイツ、JVを設立した英国での販売拡大を図ることにより、対前年0.5%の増収の見通し。
産業用ドア	産業用ドア市場は、上期は前年の受注残に支えられたが、欧州債務危機の影響で下期の売上については厳しい状態となる見込み。比較的好調を維持するドック設備やメンテサービス事業の強化により、対前年3%の増収の見通し。



## 参考資料2. 主要経営指標

### 主要経営指標の推移

主要経営指標(連結)	2006年度 実績	2007年度 実績	2008年度 実績	2009年度 実績	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度	
							修正予想	期初予想
売上高 (百万円)	336,277	323,445	272,970	232,029	237,295	248,214	263,000	269,000
営業利益 (のれん償却前) (百万円)	18,575	15,887	8,070 (11,288)	5,624	4,562 (6,078)	8,855	13,500	13,500
純利益 (のれん等償却前) (百万円)	11,227	8,227	2,312 (5,530)	-725	-2,443 (1,887)	3,297	7,500	7,500
売上高営業利益率 (のれん償却前) (百万円)	5.5%	4.9%	3.0% (4.1%)	2.4%	1.9% (2.6%)	3.6%	5.1%	5.0%
ROE: 純利益/純資産(期首・期末平均) (のれん等償却前)	7.4%	5.5%	2.3% (5.5%)	-0.8%	-2.7% (2.1%)	3.8%	8.5%	8.5%
自己資本比率(期末)	47.5%	48.0%	41.3%	39.0%	39.3%	37.7%	38.7%	38.5%
期末純資産 (百万円)	151,169	149,330	95,365	96,110	86,012	85,522	90,900	90,900
期末総資産 (百万円)	318,293	310,957	231,054	246,599	218,933	226,579	235,000	236,300
期末有利子負債 (百万円)	68,504	70,775	54,482	74,628	59,892	61,607	64,650	65,950
D/Eレシオ: 有利子負債/純資産 (倍)	0.45	0.47	0.57	0.78	0.70	0.72	0.71	0.73
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	2,409	1,457	-820	-3,376	-2,697	-1,300	1,000	1,000
EPS: 1株純利益 (のれん償却前) (円)	44.4	33.4	9.6 (23.0)	-3.0	-10.2 (7.9)	13.7	31.3	31.2
発行済株式数(期中平均) (千株)	253,028	245,972	240,956	240,336	240,321	240,306	239,795	240,301

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVAの数値。 2. 2010年度の純利益(のれん等償却前)は、のれん償却と公取課徴金を除いたもの。

## 参考資料3. トピックス(財務)

### 1. 配当について

08年度		09年度		10年度		11年度		12年度	
中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末予想
6.5円	3.5円	0円	5円	4円	4円	4円	4円	5円	5円

◇12年度配当予想：10円(期初予想並み)

1株利益予想：31.3円

配当性向：32.0% (目安は30%)

### 2. 特損の状況

(百万円)

	10年度実績	11年度実績	12年度		
			上期実績	通期予想	期初予想
固定資産処分損	▲44	▲33	▲46	▲100	▲100
投資有証売却損、評価損	▲269	▲371	▲48	▲90	0
年金改革費用	▲650	0	0	0	0
ODC工場統廃合等	▲580	▲294	▲199	▲250	▲270
ODC新型開閉機関連	0	▲306	▲102	▲200	▲300
NF事業再構築費用	▲248	▲252	▲151	▲170	▲100
買収関連費用	▲93	▲20	▲2	▲2	0
公取委課徴金	▲2,815	0	0	0	0
東日本大震災災害損失	▲304	▲31	0	0	0
その他	▲127	▲98	▲66	▲88	▲130
合計	▲5,130	▲1,405	▲613	▲900	▲900

## 参考資料3. トピックス(国内事業)

### 1. 住宅用ガレージドア「キャンディⅡ」発売(2012年6月)



三和シャッター工業が、2009年にODCのグループ入りをしたウェインダルトン社のパネルを使用したアメリカンテイストあふれる住宅用ガレージドア「キャンディⅡ」を発売。

日本と米国のグローバルシナジーにより商品化が実現。



### 2. 防火シャッター用危害防止装置2商品を発売(2012年5月、8月)



三和シャッター工業が、防火シャッター用危害防止装置2商品を発売。

- ・無線式避難時停止装置(2012年5月発売)

2005年より業務提携を行っているホーチキと共同開発した新通信システムを使用することで危害防止装置のコードリールを不要にした。

- ・電池式避難時停止装置(2012年8月発売)

手動閉鎖装置に市販の電池を内蔵し、従来必要であった外部からの電源供給と専用バッテリー交換の手間をなくした。



### 3. カポレージ用緑化システム「コフレガーデン」発売(2012年8月)



三和シャッター工業が、独立型ガレージ“カポレージ”屋根用緑化システム「コフレガーデン」を発売。

折板屋根に緑化システムを組み込んで夏場の車庫内の温度上昇を防ぎながら、屋根の上の植物の成長と緑のある生活を楽しむことができる。



### 4. フロントサッシ製造販売会社のエースが三和グループ入り(2012年8月)



フロントサッシの高い技術力、販売・施工力を有するエースが三和グループ入りすることで、フロントサッシ分野におけるシェアの拡大とさらなる事業基盤の強化を見込む。



## 参考資料3. トピックス(海外事業)

### 1. ODCのガレージドアブランド オーバーヘッドドアが、“2012年女性が選ぶガレージドア部門賞”を受賞(2012年7月)

The Genuine. The Original.



ODCのガレージドアブランドのオーバーヘッドドアが、ウーマンサーティファイド社による2012年度女性が選ぶ優秀製品調査においてガレージドア部門賞を受賞。



### 2. ODCが米国自動ドア販売会社ADAを買収(2012年10月)

The Genuine. The Original.



ODCが、アメリカの自動ドア販売ディストリビューターであるアドバンスドアオートメーション社(ADA)を買収し、自動ドアのシェア拡大およびメンテナンスサービス事業の拡大を図る。



# 参考資料. 4 セクター別連結業績の概要

(百万円、千ドル、千ユーロ)

	2011年度						2012年度							
	第2四半期累計		第3・第4四半期合計		通期		第2四半期累計			第3・第4四半期合計(予想)		通期		
	(@81.78 @116.03)	前年 増減率		前年 増減率	(@79.63 @111.42)	前年 増減率	期初予想 (@80.00 @105.00)	(@79.78 @103.76)	前年 増減率		前年 増減率	期初予想 (@80.00 @105.00)	修正予想 (@80.00 @100.00)	前年 増減率
<b>売上高</b> [前年為替適用]	<b>110,724</b>	(0.1%)	<b>137,489</b>	(8.5%)	<b>248,214</b>	(4.6%)	<b>121,000</b>	<b>120,091</b>	(8.5%)	<b>142,908</b>	(3.9%)	<b>269,000</b>	<b>263,000</b>	(6.0%)
三和シャッター工業	53,508	(3.3%)	74,681	(16.0%)	128,190	(10.3%)	62,000	61,519	(15.0%)	78,480	(5.1%)	142,000	140,000	(9.2%)
その他国内子会社	11,109	(7.7%)	13,432	(△1.6%)	24,541	(2.4%)	11,200	11,386	(2.5%)	13,513	(0.6%)	24,400	24,900	(1.5%)
ODC(米国)	\$368,720	(0.7%)	\$434,168	(7.0%)	\$802,889	(4.0%)	\$410,000	\$407,146	(10.4%)	\$462,853	(6.6%)	\$900,000	\$870,000	(8.4%)
ノボフェルム(欧州)	€ 163,019	(10.0%)	€ 177,082	(11.3%)	€ 340,101	(10.7%)	€ 170,000	€ 168,607	(3.4%)	€ 181,392	(2.4%)	€ 360,000	€ 350,000	(2.9%)
	18,915	(7.0%)	18,979	(7.3%)	37,894	(7.1%)	17,850	17,494	(△7.5%)	17,505	(△7.8%)	37,800	35,000	(△7.6%)
<b>営業利益</b> [前年為替適用]	<b>1,236</b>	(235.1%)	<b>7,618</b>	(81.7%)	<b>8,855</b>	(94.1%)	<b>3,200</b>	<b>3,275</b>	(164.9%)	<b>10,224</b>	(34.2%)	<b>13,500</b>	<b>13,500</b>	(52.5%)
三和シャッター工業	999	(134.7%)	3,124	(77.9%)	4,123	(89.0%)	1,500	2,310	(131.3%)	5,689	(82.1%)	7,100	8,000	(94.0%)
その他国内子会社	△282	(-)	192	(△26.7%)	△90	(-)	60	94	(+)	665	(245.9%)	620	760	(+)
ODC(米国)	\$4,161	(△60.4%)	\$34,706	(59.0%)	\$38,867	(20.2%)	\$16,600	\$12,867	(209.2%)	\$38,132	(9.9%)	\$56,000	\$51,000	(31.2%)
ノボフェルム(欧州)	△€ 122	(+)	€ 10,833	(68.8%)	€ 10,710	(101.7%)	€ 2,700	△€ 733	(-)	€ 11,733	(8.3%)	€ 13,200	€ 11,000	(2.7%)
	△14	(+)	1,207	(62.4%)	1,193	(95.3%)	283	△76	(-)	1,176	(△2.6%)	1,386	1,100	(△7.8%)
<b>経常利益</b> [前年為替適用]	<b>1,058</b>	(1,093.3%)	<b>7,132</b>	(80.8%)	<b>8,190</b>	(103.1%)	<b>3,000</b>	<b>3,252</b>	(207.3%)	<b>9,947</b>	(39.5%)	<b>13,200</b>	<b>13,200</b>	(61.2%)
三和シャッター工業	1,168	(83.0%)	3,191	(63.7%)	4,359	(68.5%)	1,600	2,448	(109.5%)	5,751	(80.2%)	7,300	8,200	(88.1%)
その他国内子会社	△261	(-)	223	(△16.1%)	△38	(-)	40	111	(+)	663	(196.9%)	620	775	(+)
ODC(米国)	\$3,757	(△60.1%)	\$32,734	(43.4%)	\$36,491	(13.2%)	\$15,000	\$11,669	(210.6%)	\$37,330	(14.0%)	\$53,000	\$49,000	(34.3%)
ノボフェルム(欧州)	△€ 1,484	(+)	€ 10,620	(121.0%)	€ 9,135	(245.4%)	€ 1,400	△€ 1,356	(+)	€ 12,356	(16.3%)	€ 10,900	€ 11,000	(20.4%)
持分法適用会社投資損益	△49	(+)	△220	(-)	△269	(-)	0	124	(+)	75	(+)	100	200	(+)
<b>当期純利益</b> [前年為替適用]	<b>144</b>	(+)	<b>3,152</b>	(222.8%)	<b>3,297</b>	(+)	<b>1,600</b>	<b>1,513</b>	(945.6%)	<b>5,986</b>	(89.9%)	<b>7,500</b>	<b>7,500</b>	(127.5%)
三和シャッター工業	553	(+)	1,503	(135.6%)	2,056	(+)	900	1,359	(145.6%)	3,380	(124.9%)	4,300	4,740	(130.5%)
その他国内子会社	△193	(-)	68	(△29.7%)	△125	(-)	25	74	(+)	370	(444.6%)	390	445	(+)
ODC(米国)	\$832	(△80.3%)	\$16,238	(31.9%)	\$17,071	(3.2%)	\$8,000	\$4,725	(467.6%)	\$23,074	(42.1%)	\$30,200	\$27,800	(62.8%)
ノボフェルム(欧州)	△€ 1,623	(+)	€ 5,906	(217.7%)	€ 4,282	(+)	€ 700	△€ 1,909	(-)	€ 8,009	(35.6%)	€ 6,700	€ 6,100	(42.4%)
持分法適用会社投資損益	△49	(+)	△220	(-)	△269	(-)	0	124	(+)	75	(+)	100	200	(+)

- 2012年度の[ ]内は、前年の為替換算レートを適用した場合の数値であります。
- 数値は切り捨て。( )内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。
- 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用しています。
- 上記には、三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しません。



# 参考資料. 5 製品別受注高・売上高 (三和シャッター工業)

(百万円・%)

		2011年度 (H23年度)									2012年度 (H24年度)										
		上 期			下 期			通 期			上 期 (実績)			下 期 (予想)			通 期 (予想)				
		受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
シャッター製品	軽 量	(4.5) 12,161	(3.2) 11,753	22.0	(20.1) 12,154	(20.4) 12,383	16.6	(11.8) 24,315	18.6	(11.4) 24,137	18.8	(14.3) 13,902	(13.9) 13,384	21.8	(△0.5) 12,097	(△2.0) 12,135	15.5	(6.9) 26,000	18.2	(5.7) 25,520	18.2
	重 量	(35.6) 11,735	(17.0) 10,141	19.0	(36.5) 12,234	(17.4) 13,564	18.2	(36.1) 23,970	18.4	(17.2) 23,705	18.5	(4.6) 12,278	(8.9) 11,045	18.0	(14.8) 14,041	(5.9) 14,364	18.3	(9.8) 26,320	18.4	(7.2) 25,410	18.2
	小 計	(17.8) 23,897	(9.1) 21,895	40.9	(27.8) 24,388	(18.8) 25,947	34.7	(22.6) 48,286	37.0	(14.2) 47,843	37.3	(9.6) 26,180	(11.6) 24,430	39.7	(7.2) 26,139	(2.1) 26,499	33.8	(8.4) 52,320	36.6	(6.5) 50,930	36.4
シャッター関連	O S D	(18.9) 2,755	(21.1) 2,631	4.9	(23.1) 2,647	(16.2) 2,837	3.8	(20.9) 5,402	4.1	(18.5) 5,468	4.3	(△0.1) 2,751	(△7.2) 2,443	4.0	(3.1) 2,728	(3.9) 2,946	3.8	(1.4) 5,480	3.8	(△1.4) 5,390	3.9
	そ の 他	(28.4) 4,318	(21.2) 3,609	6.7	(36.4) 4,370	(20.7) 4,718	6.3	(32.3) 8,689	6.7	(20.9) 8,328	6.5	(0.1) 4,330	(0.9) 3,851	6.3	(1.0) 4,359	(2.1) 4,768	6.1	(0.6) 8,690	6.1	(1.5) 8,620	6.2
	小 計	(28.4) 7,074	(21.2) 6,241	11.7	(36.4) 7,017	(20.7) 7,556	10.1	(32.3) 14,092	10.8	(20.9) 13,797	10.8	(0.1) 7,082	(0.9) 6,294	10.2	(1.0) 7,087	(2.1) 7,715	9.8	(0.6) 14,170	9.9	(1.5) 14,010	10.0
ドア製品	ビル・マンション	(22.2) 19,784	(0.7) 14,312	26.7	(34.7) 20,952	(13.0) 25,245	33.8	(28.3) 40,736	31.2	(8.2) 39,558	30.9	(14.9) 22,732	(26.9) 18,166	29.5	(11.2) 23,297	(9.0) 27,523	35.1	(13.0) 46,030	32.2	(15.5) 45,690	32.6
	住 宅	(△17.5) 1,064	(△17.7) 1,062	2.0	(△24.4) 781	(△24.1) 784	1.1	(△20.6) 1,846	1.4	(△20.5) 1,846	1.4	(△29.1) 754	(△28.9) 755	1.2	(△4.6) 745	(△5.0) 744	0.9	(△18.7) 1,500	1.0	(△18.8) 1,500	1.1
	小 計	(19.3) 20,849	(△0.8) 15,375	28.7	(31.0) 21,733	(11.3) 26,030	34.9	(25.0) 42,582	32.6	(6.5) 41,405	32.3	(12.7) 23,487	(23.1) 18,921	30.8	(10.6) 24,042	(8.6) 28,268	36.0	(11.6) 47,530	33.2	(14.0) 47,190	33.7
窓 製 品	(△3.4) 3,059	(△4.1) 3,040	5.7	(△1.6) 3,054	(△1.2) 3,076	4.1	(△2.5) 6,114	4.7	(△2.7) 6,116	4.8	(3.2) 3,158	(3.0) 3,130	5.1	(0.5) 3,071	(0.8) 3,099	3.9	(1.9) 6,230	4.4	(1.9) 6,230	4.5	
エクステリア製品	(△0.6) 1,515	(1.0) 1,494	2.8	(△1.2) 1,426	(△3.1) 1,444	1.9	(△0.9) 2,941	2.3	(△1.1) 2,938	2.3	(△6.6) 1,415	(△7.3) 1,385	2.3	(6.2) 1,514	(△0.0) 1,444	1.8	(△0.4) 2,930	2.0	(△3.7) 2,830	2.0	
その他の製品	間 仕 切 製 品	(22.5) 2,670	(5.9) 2,127	4.0	(68.7) 3,581	(40.1) 4,024	5.4	(45.3) 6,251	4.8	(26.0) 6,152	4.8	(47.7) 3,943	(27.6) 2,714	4.4	(21.6) 4,356	(23.9) 4,985	6.4	(32.8) 8,300	5.8	(25.2) 7,700	5.5
	ステンレス製品	(21.2) 1,730	(21.9) 1,278	2.4	(△2.3) 1,694	(18.9) 2,317	3.1	(8.3) 3,425	2.6	(20.0) 3,596	2.8	(9.3) 1,891	(4.0) 1,329	2.2	(18.5) 2,008	(2.3) 2,370	3.0	(13.9) 3,900	2.7	(2.9) 3,700	2.6
	フ ロ ン ト 製 品	(2.0) 427	(△4.0) 369	0.7	(1.1) 368	(△19.4) 362	0.5	(1.5) 796	0.6	(△12.3) 731	0.6	(5.1) 449	(8.8) 402	0.7	(5.9) 390	(7.1) 387	0.5	(5.5) 840	0.6	(8.0) 790	0.6
	そ の 他	(13.6) 2,627	(△15.3) 1,686	3.2	(40.6) 3,319	(27.7) 3,921	5.3	(26.9) 5,946	4.6	(8.9) 5,608	4.4	(26.5) 3,148	(34.7) 2,909	4.7	(15.9) 3,631	(7.8) 3,710	4.7	(20.7) 6,780	4.7	(16.9) 6,620	4.7
小 計	(13.6) 7,455	(△15.3) 5,462	10.2	(40.6) 8,963	(27.7) 10,626	14.2	(26.9) 16,419	12.6	(8.9) 16,088	12.6	(26.5) 9,433	(34.7) 7,355	12.0	(15.9) 10,386	(7.8) 11,454	14.6	(20.7) 19,820	13.9	(16.9) 18,810	13.4	
合 計	(17.1) 63,852	(3.3) 53,508	100.0	(28.7) 66,584	(16.0) 74,681	100.0	(22.7) 130,436	100.0	(10.3) 128,190	100.0	(10.8) 70,758	(15.0) 61,519	100.0	(8.5) 72,241	(5.1) 78,480	100.0	(9.6) 143,000	100.0	(9.2) 140,000	100.0	
ビル建材部門	(25.3) 37,529	(5.8) 28,551	53.4	(37.9) 39,596	(17.0) 46,927	62.8	(31.4) 77,126	59.1	(12.5) 75,478	58.9	(14.7) 43,044	(21.9) 34,809	56.6	(14.3) 45,255	(9.7) 51,490	65.6	(14.5) 88,300	61.7	(14.3) 86,300	61.6	
店装建材部門	(0.9) 9,633	(△1.2) 9,168	17.1	(19.1) 9,579	(17.2) 9,879	13.2	(9.2) 19,212	14.7	(7.6) 19,048	14.9	(16.5) 11,226	(15.8) 10,619	17.3	(1.0) 9,673	(△2.0) 9,680	12.3	(8.8) 20,900	14.6	(6.6) 20,300	14.5	
住宅建材部門	(△7.7) 5,858	(△8.0) 5,782	10.8	(△5.9) 5,425	(△5.7) 5,488	7.3	(△6.9) 11,284	8.7	(△6.9) 11,270	8.8	(△4.7) 5,583	(△4.7) 5,512	9.0	(3.5) 5,616	(1.8) 5,587	7.1	(△0.7) 11,200	7.8	(△1.5) 11,100	7.9	
メンテ・サービス	(25.3) 9,904	(25.3) 9,904	18.5	(20.4) 10,507	(20.4) 10,507	14.1	(22.7) 20,412	15.6	(22.7) 20,412	15.9	(△4.6) 9,444	(△4.6) 9,444	15.4	(△3.4) 10,155	(△3.4) 10,155	12.9	(△4.0) 19,600	13.7	(△4.0) 19,600	14.0	
そ の 他	(25.3) 925	(25.3) 102	0.2	(20.4) 1,474	(20.4) 1,877	2.5	(22.7) 2,400	1.8	(22.7) 1,979	1.5	(△4.6) 1,459	(△4.6) 1,132	1.8	(△3.4) 1,540	(△3.4) 1,567	2.0	(△4.0) 3,000	2.1	(△4.0) 2,700	1.9	
		金 額			金 額			通期増減額			金 額			金 額			通期増減額				
うち	手持残高	54,139			47,375			2,427			56,329			50,329			2,955				
	仕掛品	16,148			13,328			2,535			17,961			13,100			△228				

1. ( )内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

## 参考資料. 6 設備投資額と減価償却費(連結)

(百万円)

	2010年度		2011年度		2012年度	
	上期	通期	上期	通期	上期実績	通期予想
<b>設備投資額</b>	<b>1,314</b>	<b>3,495</b>	<b>972</b>	<b>2,897</b>	<b>1,792</b>	<b>5,050</b>
三和シャッター工業	612	1,903	198	590	288	1,600
三和ホールディングス	34	71	41	149	83	300
為替レート ( )内は千ドル表示	91.02 (\$3,591)	87.32 (\$8,239)	81.78 (\$4,437)	79.63 (\$14,480)	79.78 (\$11,500)	80.00 (\$25,000)
ODC	326	719	362	1,153	917	2,000
為替レート ( )内は千ユーロ表示	119.27 (\u20ac6,685)	115.09 (\u20ac6,759)	116.03 (\u20ac8,882)	111.42 (\u20ac8,380)	103.76 (\u20ac4,489)	100.00 (\u20ac10,000)
Novoferm	320	777	334	933	465	1,000
国内連結子会社	19	23	33	70	36	150
<b>減価償却費</b>	<b>3,424</b>	<b>6,578</b>	<b>2,631</b>	<b>5,605</b>	<b>2,883</b>	<b>5,876</b>
三和シャッター工業	645	1,341	846	2,030	1,052	2,154
三和ホールディングス	285	573	271	549	249	501
三和ホールディングス 計	930	1,914	1,117	2,579	1,301	2,655
( )内は千ドル表示	(\$11,004)	(\$20,793)	(\$9,775)	(\$19,452)	(\$9,549)	(\$19,846)
ODC	1,001	1,815	799	1,548	761	1,587
( )内は千ユーロ表示	(\u20ac5,508)	(\u20ac10,638)	(\u20ac4,979)	(\u20ac10,020)	(\u20ac5,056)	(\u20ac10,240)
Novoferm	656	1,224	577	1,116	524	1,024
国内連結子会社	53	108	50	104	45	94
のれん償却額	781	1,515	86	256	249	515
<b>有形固定資産償却費</b>	<b>2,150</b>	<b>4,085</b>	<b>1,838</b>	<b>3,657</b>	<b>1,679</b>	<b>3,484</b>
三和シャッター工業	413	855	351	755	297	674
三和ホールディングス	279	560	265	537	245	493
( )内は千ドル表示	(\$9,222)	(\$17,271)	(\$8,029)	(\$16,039)	(\$7,927)	(\$16,562)
ODC	839	1,508	656	1,277	632	1,324
( )内は千ユーロ表示	(\u20ac4,786)	(\u20ac9,245)	(\u20ac4,471)	(\u20ac8,907)	(\u20ac4,477)	(\u20ac9,080)
Novoferm	570	1,064	518	992	464	908
国内連結子会社	47	97	45	94	40	84
<b>無形固定資産償却費</b>	<b>1,274</b>	<b>2,492</b>	<b>792</b>	<b>1,948</b>	<b>1,203</b>	<b>2,392</b>
三和シャッター工業	232	486	494	1,274	755	1,480
三和ホールディングス	6	12	5	11	4	8
( )内は千ドル表示	(\$1,782)	(\$3,521)	(\$1,746)	(\$3,412)	(\$1,622)	(\$3,284)
ODC	162	307	142	271	129	262
( )内は千ユーロ表示	(\u20ac722)	(\u20ac1,392)	(\u20ac507)	(\u20ac1,113)	(\u20ac578)	(\u20ac1,160)
Novoferm	86	160	58	124	60	116
国内連結子会社	5	10	4	9	4	9
のれん償却額	781	1,515	86	256	249	515

## 参考資料. 7 2012年度ODC業績予想

(千ドル・%)

		2010年度		2011年度						2012年度					
		通期		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
部門別売上高	ドア部門	(109.3) 556,622	72.1	(△4.1) 255,014	69.2	(4.0) 302,426	69.7	(0.1) 557,440	69.4	(12.9) 287,896	70.7	(7.5) 325,104	70.2	(10.0) 613,000	70.5
	開閉機部門	(2.9) 137,543	17.8	(5.0) 67,179	18.2	(2.8) 75,627	17.4	(3.8) 142,806	17.8	(2.3) 68,736	16.9	(6.5) 80,564	17.4	(4.5) 149,300	17.2
	自動ドア部門	(1.1) 52,949	6.9	(33.6) 31,603	8.6	(28.1) 37,537	8.6	(30.6) 69,140	8.6	(4.4) 32,987	8.1	(△6.2) 35,213	7.6	(△1.4) 68,200	7.8
	車両部門	(18.4) 24,766	3.2	(18.5) 14,923	4.0	(52.6) 18,578	4.3	(35.3) 33,502	4.2	(17.4) 17,527	4.3	(18.3) 21,973	4.7	(17.9) 39,500	4.5
<b>売上高</b>		(63.2) 771,881	100.0	(0.7) 368,720	100.0	(7.0) 434,168	100.0	(4.0) 802,889	100.0	(10.4) 407,146	100.0	(6.6) 462,854	100.0	(8.4) 870,000	100.0
<b>営業利益</b>		(373.2) 32,336	4.2	(△60.4) 4,161	1.1	(59.0) 34,706	8.0	(20.2) 38,867	4.8	(209.2) 12,867	3.2	(9.9) 38,133	8.2	(31.2) 51,000	5.9
<b>経常利益</b>		(587.9) 32,226	4.2	(△60.1) 3,757	1.0	(43.4) 32,734	7.5	(13.2) 36,491	4.5	(210.6) 11,669	2.9	(14.0) 37,331	8.1	(34.3) 49,000	5.6
<b>当期純利益</b>		(+) 16,539	2.1	(△80.3) 832	0.2	(31.9) 16,238	3.7	(3.2) 17,071	2.1	(467.9) 4,725	1.2	(42.1) 23,075	5.0	(62.8) 27,800	3.2
<b>E B I T</b>		(502.9) 32,920	4.3	(△58.4) 4,096	1.1	(44.2) 33,261	7.7	(13.5) 37,357	4.7	(193.7) 12,029	3.0	(13.9) 37,891	8.2	(33.6) 49,920	5.7
<b>E B I T D A</b>		(241.1) 53,713	7.0	(△33.5) 13,871	3.8	(30.7) 42,937	9.9	(5.8) 56,809	7.1	(55.6) 21,578	5.3	(12.2) 48,188	10.4	(22.8) 69,766	8.0

1. ( )内は前年増減率を示す。
2. 2010年度よりWD社業績を含む。
3. 2011年度のドア部門にCDS社業績1ヶ月分を含む。

## 参考資料. 8 2012年度NF業績予想

(千ユーロ、%)

		2010年度		2011年度				2012年度							
		通期		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
所在地別	ドイツ	(△12.3)		(7.6)		(13.2)		(10.5)		(8.1)		(6.2)		(7.1)	
		219,298	71.4	113,608	69.7	128,790	72.7	242,399	71.3	122,812	72.8	136,788	75.4	259,600	74.2
	フランス	(△12.3)		(8.0)		(9.7)		(8.8)		(1.1)		(2.2)		(1.6)	
		69,528	22.6	38,939	23.9	36,716	20.7	75,655	22.2	39,371	23.4	37,529	20.7	76,900	22.0
	イタリア	(△10.9)		(4.7)		(12.9)		(9.0)		(0.1)		(4.3)		(2.4)	
		19,182	6.2	9,628	5.9	11,276	6.4	20,904	6.1	9,637	5.7	11,763	6.5	21,400	6.1
	オランダ	(△10.4)		(18.1)		(9.1)		(13.5)		(△1.9)		(0.1)		(△0.9)	
		52,031	16.9	29,830	18.3	29,211	16.5	59,041	17.4	29,249	17.3	29,251	16.1	58,500	16.7
<b>売上高</b>		(△9.0)		(10.0)		(11.3)		(10.7)		(3.4)		(2.4)		(2.9)	
		307,351	100.0	163,019	100.0	177,081	100.0	340,101	100.0	168,607	100.0	181,393	100.0	350,000	100.0
<b>営業利益</b>		(△12.9)		(+)		(68.7)		(101.7)		(-)		(8.3)		(2.7)	
		5,309	1.7	△122	△0.1	10,832	6.1	10,710	3.1	△733	△0.4	11,733	6.5	11,000	3.1
<b>経常利益</b>		(11.4)		(+)		(121.0)		(245.4)		(+)		(16.3)		(20.4)	
		2,644	0.9	△1,484	△0.9	10,619	6.0	9,135	2.7	△1,356	△0.8	12,356	6.8	11,000	3.1
<b>当期純利益</b>		(+)		(+)		(217.5)		(+)		(-)		(35.6)		(42.5)	
		△322	△0.1	△1,623	△1.0	5,905	3.3	4,282	1.3	△1,909	△1.1	8,009	4.4	6,100	1.7
<b>E B I T</b>		(1.0)		(+)		(39.6)		(63.4)		(+)		(17.1)		(15.3)	
		7,345	2.4	71	0.0	11,929	6.7	12,001	3.5	△131	△0.1	13,971	7.7	13,840	4.0
<b>E B I T D A</b>		(△6.6)		(17.3)		(24.1)		(22.4)		(5.3)		(10.6)		(9.4)	
		17,983	5.9	5,050	3.1	16,970	9.6	22,021	6.5	5,315	3.2	18,764	10.3	24,080	6.9

1. IFRS基準で作成したものを日本基準に組替えて示す。
2. 所在地別売上高は各国所在各社の単純合算数値です。上段( )は前年増減率を示す。
3. EBITおよびEBITDAには、特別損益を含まない。